

山梨県立 Yamanashi Prefectural Archaeological Museum

考古博物館だより



HP ACCESS

No. 98

<https://www.pref.yamanashi.jp/kouko-hak/>
X @yamanashi_kouko f @yamanashi.kouko1103



MYSTERIOUS TOOLS

FROM THE JOMON PERIOD



縄文時代の不思議な道具



THE 41ST

SPECIAL EXHIBITION
特別展

[画像] 左から時計回り：石剣 金生遺跡 北杜市教育委員会蔵、千葉県指定文化財 土偶 宮内井戸作遺跡 佐倉市蔵、独鈷石 秋田県羽後町西馬音内 東京国立博物館蔵 [Image:TNM Image Archives]
御物石器 江黒堂之下遺跡 高山市風土記の丘学習センター蔵、「の」状石製品 馬場小室山遺跡 さいたま市教育委員会蔵、土版 金生遺跡 北杜市教育委員会蔵、動物形土製品・みみずく土偶 吉見台遺跡 佐倉市蔵、異形台付土器 宮内井戸作遺跡 佐倉市蔵、有孔土製円盤 出土地不明 東京国立博物館蔵 [Image:TNM Image Archives]

三角柱形土製品
山梨県史跡上の平遺跡
山梨県立考古博物館蔵

● 休館日 月曜日 [10月14日・11月4日は開館] ● 会場 山梨県立考古博物館 [甲府市下曾根町 923]

主催：山梨県立考古博物館 協力：山梨県立考古博物館協会、縄文王国山梨実行委員会

朝日新聞甲府総局 / エフエム甲府 / エフエム富士 / 産経新聞甲府支局 / テレビ朝日甲府支局 / テレビ山梨 /
後援：日本ネットワークサービス / 毎日新聞甲府支局 / 山梨新報社 / 山梨日日新聞社・山梨放送 / 読売新聞甲府支局 /
曾根丘陵公園指定管理者 富士観光開発・富士グリーンテックグループ

右：異形台付土器 千葉県銚子市余山貝塚 東京国立博物館蔵 [Image:TNM Image Archives]

わからないからおもしろい!

▶ 埼玉県指定文化財 土偶 赤城遺跡
さきたま史跡の博物館蔵

コ インサイズのミニチュア土製品、奇妙な形の石器、過剰なほどにデフォルメされた動物や植物を模した土製品、大量に遺棄された産地のバラバラな石棒たち——縄文時代の遺跡では、何に使われたのか、どんな名前でもばれたのか判然としないモノたちがしばしば出土し、わたしたちの好奇心と想像力をかき立ててくれます。

本展では、「これって一体なんだろう?」と考えずにはいられない不思議な遺物を一堂に集め、その用途に思いを巡らせながら、縄文の人々の豊かなイマジネーションの世界にせまります。

I 大きな石器と小さな石器

じょうもんビッグ&スモール

大きな石器の代表格といえば「石棒(せきぼう)」。2mを超えるビッグサイズのものから数cm程度のスモールサイズまで、大きさは多岐に渡ります。男性器を模したこの石器は、子孫繁栄や再生を祈る呪術、あるいはマツリのための道具だと考えられていますが、どのように使われたのかまではわかっていません。また、一般的に用いられていた石器に比べてかなり小さなサイズのものも見つっていますが、その用途についても諸説あり、謎に包まれています。本章では、緑川東遺跡(国立市)の敷石遺構 SV1 から出土した重要文化財の大形石棒を中心に、大小さまざまな石棒の用途を紹介します。



大形石棒と敷石遺構 緑川東遺跡 国立市教育委員会蔵 [石棒は重要文化財]

II カワイイ土器とミニマルな石器

じょうもん玩具

縄文土器は基本的に煮炊きをする鍋として使われていたことから、大きさもバケツサイズ以上のものを連想される方が多いのではないのでしょうか。ところが、時折明らかに実用のサイズとは異なる、手のひらにすっぽりとおさまってしまうようなミニチュアサイズのものが見つかることもあり、何のために作られたのか意見が分かれています。これらの土器には、日常で使う土器を精密に模倣したものから、子どもが見よう見まねで作ったかのような素朴なものまで、小さいながらも多彩な表現の違いが見られます。その技巧の差から作り手の背景を想像しつつ、縄文の人々の生活をクローズアップします。

石皿状土製品



石皿



▲ 武井城 III 遺跡 桐生市教育委員会蔵

▲ 小形土器 金生遺跡
北杜市教育委員会蔵

マッチ棒サイズ!?

▲ 重要文化財 小形土器 酒呑場遺跡 山梨県立考古博物館蔵

縄文時代の

観覧料：一般・大学生 600(480)円 / 小・中・高校生・山梨県内在住の65歳以上の方 無料

※()内は20名以上の団体料金 ※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名無料

III 動物や植物の形をした土器や土製品

JOMON!



重要文化財動物形土製品
藤岡神社遺跡
栃木市教育委員会蔵



イノシシ形土製品
国史跡井野長割遺跡
佐倉市蔵



タカラガイ形土製品
吉見台遺跡 佐倉市蔵



千葉県指定文化財アブヒ形土製品
宮内井戸作遺跡 佐倉市蔵

自然と共生していた時代、縄文の人々は身の回りには動物や植物を題材にさまざまな土器や土製品を作りました。その造形は、一目ですぐモデルが思い浮かぶほどリアルなものから、実在のものなのかすら定かでない奇妙なものまで幅広く、当時の人々の先祖崇拝や誕生神話、グループ(集団)、食べ物、子育て、女性、男性といった身近な存在に対する考え方を反映するものでもありました。その豊かな表現力に驚かされる一方で、やはり用途が不明なものも多く、描写が多彩であるがゆえに想像の余地も広がります。本章では、動物や植物をモチーフにしたであろう遺物にスポットを当て、それらにどんな意味が込められているか深掘りします。

じょうもん動物園・植物園

IV ふしぎな形の土器や石器



石製装身具 青木遺跡
北杜市教育委員会蔵



埼玉県指定文化財
異形台付土器 雅楽谷遺跡
さきたま史跡の博物館蔵



スタンプ形土製品
岩手県軽米町
東京国立博物館蔵
[Image:TNM Image Archives]

縄文土器の中には煮炊きに用いる深鉢や盛り付け用の浅鉢といった形の他に、口の部分が二つあるものや注ぎ口が付いたもの、動物を模したような形のものなど、使い道が分からない器形のものが多く存在します。また、石器についても同様に用途不明な独特の形に加工されたものが見つかっており、謎は尽きません。本章では、とりわけ不思議な造形のものピックアップし、縄文の人々がどんな気持ちで、どのような目的をもって作ったのかを考察するとともに、来場されたみなさんと一緒に名状しがたいそれらの遺物に新たな名付けをしていきます。

じょうもんワンダーランド

特別展の開催を記念して、全3回の日程で講演会を行います。

参加費
無料

- 第1回 10月6日(日)「中部高地の精神文化」 講師：長田友也氏(中部大学講師)
- 第2回 10月27日(日)「千葉県下の異形土製品」 講師：小倉和重氏(佐倉市文化課学芸員)
- 第3回 11月24日(日)「動物形土製品」 講師：高橋龍三郎館長(早稲田大学名誉教授)

● 会場 風土記の丘研修センター講堂 [甲府市下向山町 1271] ● 開催時間 各回 13時30分～15時

※各回開催日の1か月前から電話[☎055-266-3881]か来館、ホームページの電子申請から申し込みを受け付けます。
※リモート配信(当日限定)も予定しています[詳細はホームページにて公開予定]。

記念講演会

要予約



「踊る人」の愛称で人気の土器と展開写真、迫力の競演！

開催報告
Event Report

令和6年度 春季企画展

2024 4 sat

20

6 sun

16

重要文化財指定 25 周年記念

一の沢遺跡出土品展

一の沢遺跡の重要文化財
全 176 点を一挙公開！



縄文時代中期を中心とした大集落遺跡である「一の沢遺跡（笛吹市）」では、優れた造形美を誇る土器や土偶が数多く出土し、平成 11(1999)年に一括で国の重要文化財に指定されました。一の沢遺跡の出土品は、同じく重要文化財に指定されている酒呑場遺跡（北杜市）出土品とともに、当館の常設展示のメインを飾っています。そこで本展では、普段は公開していないものも含め、より多くの遺物を紹介する機会として、一の沢遺跡の重要文化財全 176 点を一堂に集めて展示公開いたしました。

今回は一室丸ごと一の沢遺跡の出土品のみで埋め尽くされるという、なかなかない光景でしたが、遺物のバリエーションが豊富なこともあって、一つの遺跡だけで構成したとは思えないほどの見ごたえがありました。ヒトや動物をモチーフとした巧みな文様表現や、大きな把手と胴部のくびれが特徴的な器形など、細部にわたって縄文の人々のこだわりが感じられる遺物が並び、圧倒的な物量も相まって、常設展で見るのとは一味違う、新たな魅力を発見する機会となりました。

一の沢遺跡の出土品は、今後も当館を代表する文化財として展示替えしながら公開していきますので、ぜひご期待ください。



キラキラ照明の展示風景



優れた造形美を誇る土器群

7 sun
28

「おまじないの木簡づくり」

夏季企画展「呪い(まじない)の世界」に関連して、木簡に墨でおまじないの呪文を書くワークショップを行いました。



▲当日の看板と完成した木簡

今回の企画展は SNS での反響が大きかったこともあり、関連ワークショップの参加者も県外の方や初めての来館の方、若い世代の方など、普段とは違う層の方が多い印象でした。「呪い(まじない)」というテーマの視覚的インパクトとともに、SNS での相乗効果を実感する機会となったように思います。



学芸員実習生のお二人にもお手伝いしていただきました!

開催報告
Event Report

令和6年度 夏季企画展

2024 7 sat 13 → 9 sun 1

まじないの呪いの世界



引き起こすのは幸いか災いか——山梨の考古『呪』物大集合!

「呪い(まじない)」は、神秘的なものの力を借りて災いを除く、あるいは引き起こすための術で、原始・古代から人々の生活の身近にあってさまざまな信仰や習俗と結びついてきました。本展では、山梨県内各地で発掘されたマツリや呪術にかかわる出土品を通して、時代によって形や方法を変えていった呪いの世界をひもときました。今回は展示室に大型の祭壇を設置することで、視覚的にもキャッチーな空間を演出。また、考古遺物にとどまらず、近現代の民俗資料を併せて紹介すること

で、「呪い(まじない)」というものが決して荒唐無稽(こうとうむけい)なものではなく、意外と身近に存在するものであることをあらためて実感していただけるような内容を意識しました。「呪い」という字面だけみると禍々しく、不吉なイメージが先行しがちですが、一つ一つの遺物に込められた想いを丹念に汲み上げていくことで、今も昔も変わらない、よりよく生きようとする人々の営みが大いに反映していることがわかってきます。夏休み期間中の開催ということで親子連れも多く来館されましたが、特に子どもたちには、現代にも通じるそうした普遍的な「願い」のようなものを感じていただけていたら幸いです。



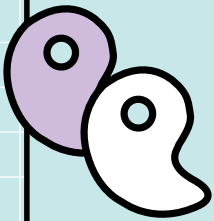
企画展示室の「祭壇」

呪符木簡 二本柳遺跡▶



▲人形 塩部遺跡

What's



たま まが玉？

古代を代表するアクセサリー「まが玉」☆

山梨県立考古博物館では、附属施設の風土記の丘研修センターでのものづくり体験や折々のイベントにおいて「勾玉（まがたま）づくり体験」を行っています。丸みをおびたふしぎなカタチは子どもたちにも大人気！
ここでは、知っているようで知らない「まが玉」のアレコレをみなさんにご紹介します★

なまえ 名前

どせい
土製やガラス製の
ものもあります

Q. どんな漢字で書くの？

A. 「^{まがたま}勾玉」や「^{まがたま}曲玉」と書きます。「^じ勾」の字には「まがる」という意味、^{たま}玉には丸みをおびたもの・^{ほうせき}宝石という意味があります。つまり勾玉は「丸いまがったかたまりの宝石」ということになります。→このまがったかたまりは^{にほんごくと}日本独自のデザイン！

じだい 時代

Q. いつの時代につくられたの？

伝銚子塚古墳出土水晶製勾玉▶

A. ^{じょうもんじだいそうきまつ}縄文時代早期末（およそ7000年前）から^{ねんまえ}弥生時代、^{こふんじだい}古墳時代（およそ1400年前）までつくられました。

もくてき 目的

Q. どんな風に使われてたの？

A. それぞれの時代の有力者のお墓から見つかることが多く、^{やよいじだい}弥生時代や^{こふんじだい}古墳時代には^{おう}王（^{しゅちやう}首長）や^{みこ}巫女（^{かみのいし}カミの意思をつたえる女性）など、特別な身分や立場の人の持ち物だったと^{かんが}考えられています。→「三種の神器」の1つにもなってるアイテム！

てんのうけ たいだいう つ ひほう
※天皇家に代々受け継がれてきた3つの秘宝のこと！



BC14000

Q. 素材やカタチの特徴は？ 時代によってちがいはある？

そぞい
素材

[BC: 紀元前 AC: 紀元後]

縄文時代

BC5000

- ★ 縄文～弥生時代のものはカタチやデザインが一つ一つちがいます。
- ★ 遺跡から見つかる数は多くありません。
- ★ 材料はヒスイなどの貴重な石。とてもかたい石が多く、加工も難しかったです。

弥生時代

BC300

AC

- ★ 古墳時代のものはカタチや大きさがどれも同じで整っています。
- 専門の職人による大量生産？
- ★ 材料はメノウやコハク、加工しやすい滑石など。滑石製のものは身につけるためでなく、カミに供えるために作られたとも考えられています。

古墳時代

7世紀

このまがたま子持勾玉
《御坪遺跡》



当館の古墳時代コーナーで
イロイロなまが玉をさがしてみよう！

姥塚2号墳出土品▶

メノウ製
勾玉



水晶製
切子玉

碧玉製
管玉

かたち
形

Q. どんなカタチをイメージしてつくられたの？

A. こんな説があります ↓

胎児 (たいじ)



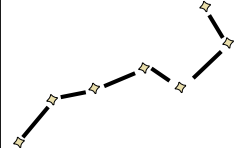
魂 (たましい)



陰陽 (いんよう)



北斗七星 (ほくとしちせい)



月 (つき)



または...

けつじょうみみがざり
珠状耳飾

縄文時代のイヤリング



われちやった！

こんな風に割れたカケラを再利用して
つくった勾玉もみつかるよ！

さらには...

▲花鳥山遺跡出土



イノシシやクマの牙に穴をあけたアクセサリもみつがっていることから、
初めのころのまが玉はこの「牙玉」がモデルだったのかもしれない。

→ 大きなケモノの「強さ」を身につけることで持ち主を守る お守り や力をほこるための
勲章 のような役割をしていたと考えられます。

このように「まが玉」にはオシャレよりも大事な意味がこめられています。

わたしたちの 研究成果大募集！ 研究室

おうぼしやせんいん
応募者全員に
さんかしょう
参加賞が
あります♪



参加賞例 クリアホルダ

Q.『わたしたちの研究室』ってなあに？

A. 小・中学生のみなさんが、夏休みや学校の総合的な学習の時間などにまとめた歴史や考古学に関する学習・研究成果を募集する自由研究コンクールです。

ぼしゅう
募集
期間

令和6年
9月3日(火)～11月10日(日)

おうぼ
応募
形式

作品の形式は自由です
【模造紙・レポート・絵画・動画・立体作品
(土器、石こう像など)・など】
作品は別途配布中のチラシの応募用紙とともに、
郵送もしくは直接考古博物館へお持ちください。
※応募用紙は考古博物館のホームページからも
ダウンロードできます。

ぼしゅう
募集
種別

◆個人研究部門 (小学校の部・中学校の部)
◆団体研究部門

※最優秀賞(山梨県知事賞)ほか、優秀な作品は部門ごとに
各種表彰いたします(賞に応じて賞状・副賞の授与あり)。

すべての応募作品を考古博物館に展示します！



◀第21回受賞者イラスト

くわしくはコチラ



考古博物館・風土記の丘研修センター利用のご案内

山梨県立考古博物館 開館時間 9時～17時
TEL 055-266-3881 FAX 055-266-3882 [入館は16時30分まで]

風土記の丘研修センター 開館時間
TEL 055-266-5286 FAX 055-266-5287 8時30分～17時

観覧料 <常設展>

一般・大学生 220(170)円

高校生以下 無料

65歳以上の方 無料(要証明書)
<特別展の場合は県内在住の方のみ無料>

※()内は20名以上の団体料金

※障がい者手帳をお持ちの方と
付き添いの方1名無料

※山梨県民の日(11月20日)無料

休館日

毎週月曜日 (祝日の場合は翌日)

祝・祭日の翌日(土・日・祝は除く)

年末年始(12月29日～1月1日)
※風土記の丘研修センターは1月3日まで休館

令和6年度臨時休館

9月21日(土)～27日(金)
11月26日(火)～12月1日(日)
令和7年1月14日(火)～19日(日)
※展示会準備・撤収・館内整備のため

考古博物館定期観覧券【1年間当館の常設展と特別展を何回でも観覧可】

一般・大学生 1,360円

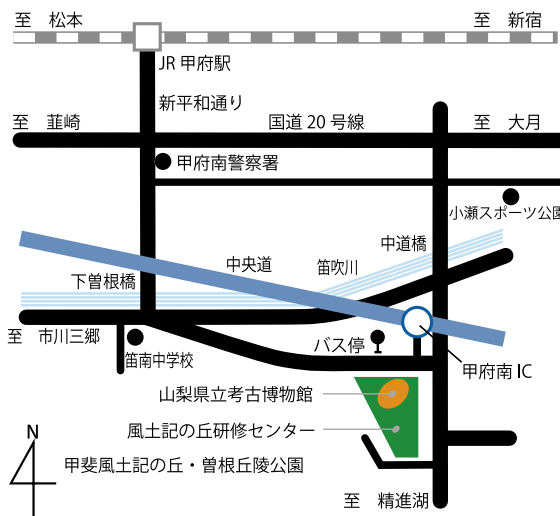
ミュージアム甲斐in券【4館共通定期観覧券(年間パスポート券)】

※当館・県立博物館・県立美術館・県立文学館の4館で1年間有効。

一般 5,240円 大学生 2,620円

学校(団体)の利用について

- ◇教育課程(小・中学校、高等学校、特別支援学校)で入館される場合は事前に見学の申し込みをお願いいたします。
- ◇見学時間を十分にとり、ゆっくりと見学できるようにしてください。
- ◇できるだけ下見をし、担当職員と打ち合わせをしてください。
- ◇学校見学の申し込みと問い合わせ先：風土記の丘研修センター



交通アクセス

路線バスの利用◇JR甲府駅より豊實行(中道橋経由)「県立考古博物館」下車
自家用車の利用◇中央自動車道甲府南ICより1分(インター正面)

発行日 令和6年8月23日
発行所 山梨県立考古博物館
住所 〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町923
電話 055-266-3881
印刷 株式会社 峽南堂印刷所

令和6年度上半期の開催報告と第41回特別展の開催をお知らせいたします。今回の特別展は、いまだ謎に包まれた縄文時代の道具について考察しつつ、新たに名づけまでしてしまおう！という、いつもとは少し視点を変えた展示会になる予定です。不思議でカワイイものたちが一堂に集うこの機会に、ぜひご家族みなさんでご来館ください！(あ)